

「山梨県新型インフルエンザ等対策行動計画」改定のポイント



新型コロナ対応における主な課題



事態対処の方策及び事前準備を定める「山梨県新型インフルエンザ等対策行動計画」に新型コロナ対応の経験を反映

計画改定3つのポイント



対策の切替えポイントの視点で「準備期」、「初動期」、「対応期」の3期に分けて記載し、**特に準備期の取組を充実**

平時の準備

新型コロナ対応で課題となった項目を中心に項目を独立させ、**感染症危機への事態対処の実情に合わせて記載を充実**

対策項目の拡充

取組の状況を**毎年度フォローアップ**し、**訓練により計画の実効性を検証**

実効性の確保

有事において「役に立つ」計画へ

対策項目	主な記載
①実施体制	✓ 連携の強化、合同訓練の実施、専門人材の養成
②情報収集・分析	✓ 国内外の専門家の助言による情報分析・リスク評価
③サーベイランス	✓ 重層的なサーベイランスによる感染症の実態把握
④情報提供・共有、リスクコミュニケーション	✓ 情報の受け手に配慮したリスクコミュニケーション ✓ 偏見・差別等の防止
⑤水際対策、まん延防止	✓ 感染症の特徴や病原体の性状、生活・経済への影響を踏まえたまん延防止対策の切替え
⑥ワクチン、治療薬・治療法	✓ 予防接種の機会の確保、治療薬の安定供給
⑦医療	✓ 協定による医療提供体制・宿泊療養環境の確保
⑧検査	✓ 衛生環境研究所・協定による検査体制の確保
⑨保健	✓ 保健所の有事体制の確保、入院調整の一元化 ✓ 市町村、医療機関等の協力による療養生活の支援 ✓ 専門人材を活用したクラスター対応
⑩物資	✓ 個人防護具の備蓄量を記載
⑪生活・経済の安定の確保	✓ 感染症有事におけるグリーン・ゾーン認証制度の運用